



ボランティア

volunteer

2010
April
vol.305

4

ボラセンスタッフ日記「ブイログ」 『ゆいまーる』

この「ブイログ」は、当ボランティアセンターのスタッフが日々業務の中で感じるボランティア観、社会や地域でおきている出来事について、スタッフの視点で書き込む日記のような記事です。

March.3.2010

小学生の時から友人が沖縄へ移住して早10年。その友人に会いに行ったのをきっかけに、沖縄に惚れ込んでしまい、毎年通っています。海や空、食べ物も大好きですが、沖縄の方言も大好きで、特に「ゆいまーる」という言葉が気に入っています。

意味を調べると、「ゆい」＝「結」（共同、協働）であり、「まーる」は順番を表し、「相互扶助」を順番にかつ平等に行っていくこと。誰もが互いに信頼し合い、心から支え合う社会に向けて、ひとりひとりがちいさな力を出し合い、連携しあって歩いていくこと。一言で言うと「結びつき」や「助け合い」になります。説明すると、堅苦しく感じますが、「ゆいまーる」というとやわらかくなるどころも方言のステキなところです。

さて、私が担当していた事業で、重い病気と闘う子どもたちの夢をかなえるボランティア団体「メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン」の大野寿子さんに講演をしていただきました。“ひとりひとりの力は小さいけれど、みんなで手をつなぎあえば、時間も空間も越えて、どこまでも広がる可能性をもつ”ということ、“活動をしていて「手をつないであげている」と思っていたら、自分もしっかりと「つないでもらっている」というお話を聴いて、「ゆいまーる」という言葉を思い出したのです。

ちよだボランティアセンターに勤めて、もうすぐ丸1年が経とうとしています。講座を開催したり、ボランティアを紹介したりと、いろいろ自分がしてきたつもりが、実はたくさんの人に助けられ、結びついてきたことに気づかされました。これからも自然体で「ゆいまーる」を大切にしていきたいです。（おおはし）



ボランティア情報ステーションが増えました

この度、鮎・麺類・中華料理・飲食業・喫茶飲食・理容・美容・公衆浴場・クリーニングなど16生活衛生同業組合加盟の各店舗に、「ボランティア情報ステーション」の設置をお願いしたところ、183件の店舗でご協力いただけることになりました。ありがとうございました。

このボランティア情報紙がみなさまのより身近なところで手に取っていただけます。協力していただける組合加盟のお店が1冊にまとまったMAPも作成しました。

詳しくはお問い合わせください。

【問合せ先】千代田区社会福祉協議会 地域福祉係 03-5282-3711

発行 / 社会福祉法人千代田区社会福祉協議会

ちよだボランティアセンター

〒101-0065 千代田区西神田1-3-4 西神田庁舎4階

開室日・時間 月～土曜日(祝日を除く)9:00～19:00

TEL 03-5282-3716 FAX 03-5282-3718

E-mail volunteer@chiyoda-cosw.or.jp

URL http://www.chiyoda-vc.com

当センターのホームページは、(株)大塚商会様の社会貢献活動の一環としてご提供いただいております。

ボランティア募集・イベント情報受付中!!

ちよだボランティアセンターでは、情報紙(毎月25日発行)及びメールマガジン(毎月10日発行)に、区内を中心にボランティア募集やイベント開催の情報を掲載しています。掲載を希望される方は、FAX、メール等で毎月月末までに当センターまでお送り下さい。センターで内容・開催時期等を確認した上で掲載の可否を判断させていただきます。お問合せ等はちよだボランティアセンターまでお願いします。